

開講学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	地域産業文化論	標準対象年次	選択/必修		科目コード
		2年次	必修		18107001
担当教員	手島 仁、橋本 薫、二口 圭介、田崎 佑樹	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	土曜日	2時限
授業の教育目的・目標	目的：幅広いデザインセンスに身につけるために、地域の産業及び文化を学習させる。目標：地域の産業及び文化に貢献できるものづくりができるようになる。				
学科の学習・教育目標との関係	エンジニアリングデザイン系科目の学習を通じて、工学的技術力及び発想力に基づくものづくりを行う基本的な能力を養う。				
キーワード	地域産業, 地域文化, 伝統				
授業の概要	群馬県には、生糸・織物や学問・芸術などをはじめとする内外に誇れる産業や文化が多数存在する。身近な地域の産業や文化を知ることによって地域社会に対するより具体的な興味を育て、今後の学習やデザイン活動を通じた地域貢献の視点を養うとともに、幅広いデザインセンスを身につけることを目的とする。				
授業の計画	第1回： 9/21 手島 仁 先生 「地域産業文化論とは—地域学の視点から」 第2回： 9/28 手島 仁 先生 「二大宗教家・新島襄と内村鑑三の人づくり」 第3回： 10/5 手島 仁 先生 「群馬から産業の革命を起こした速水堅吾と中島知久平」 第4回： 10/12 手島 仁 先生 「相場の神様・山崎種二と地域貢献」 第5回： 10/19 手島 仁 先生 「竹久夢二とブルーノ・タウト—地域振興とデザイン」 第6回： 11/2 手島 仁 先生 「上毛かるたと群馬交響楽団—戦後群馬の二大文化」 第7回： 11/9 手島 仁 先生 「地域を比較考察1」(発表) 第8回： 11/16 手島 仁 先生 「地域を比較考察2」(発表) 第9回： 11/23 橋本 薫 先生 「場づくりの実践から見る現代の地域文化」 第10回： 11/30 橋本 薫 先生 (+二口先生)「コミュニティ形成におけるコミュニケーションのあり方」 第11回： 12/7 橋本 薫 先生 (+二口先生)「コミュニティ形成におけるコミュニケーションのあり方」 第12回： 12/14 橋本 薫 先生 (+田崎先生)「地域とデザイン」 第13回： 12/21 橋本 薫 先生 (+田崎先生)「地域とデザイン」 第14回： 1/11 手島 仁 先生 「かるたで地域を表現1」(発表・まとめ) 第15回： 1/25 手島 仁 先生 「かるたで地域を表現2」(発表・まとめ)				
受講条件・関連科目	関連科目：エンジニアリングデザイン概論				
授業方法	プロジェクター及び資料による説明				
テキスト・参考書	適時紹介 『手島仁の「群馬学講座」—人物100話—』(上毛新聞社、2015年) 『郷土群馬の歴史』(ぎょうせい、1997年) 前橋学センター編『シルクサミット in 前橋—前橋・熊本・山鹿・宇都宮—』(上毛新聞社、21017年)				
成績評価	・課題・レポート(100%)				
履修上の注意	エンジニアリングデザイン概論を必ず履修していること				